

ホタル通信

下関市立豊田中央病院広報委員会
〒750-0424

下関市豊田町大字矢田 365 番地 1

電話: 083-766-1012

FAX: 083-766-1439

ホームページ <http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/toyotabyoin/index.html>



を作りました!



病院裏にあった畑が4月から病院横へ移動しました。“リハビリ畑”の名称となり、4月15日にジャガイモの苗植えを実施しました。リハビリ畑の名のとおり、畑作業（耕す、植える、管理する、収穫する）を実施して、身体や脳の活性化を図ります。今後はサツマイモ、秋や冬以降にはダイコンの栽培も検討しています。道路沿いに畑がありますので、お時間のある方はぜひご覧になられてください。

リハビリ畑づくりに伴い、ご協力いただきました地域の皆様方に心よりお礼申し上げます。



事務局長あいさつ



事務局長
ふくだ あきら
福田 智

平素より、当院の診療につきまして、各医療機関をはじめ地域の連携施設の皆様方、また、地域にお住まいの皆様方には、ご支援、ご理解を賜りお礼申し上げます。

私は、4月の人事異動により、事務局長に着任しました福田と申します。豊田中央病院ははじめての勤務ですが、倉本前事務局長同様に頑張っていく所存ですので、よろしくお願いいたします。

当院は、地域住民の皆様方が、住み慣れた場所で安心して生活できる暮らしに寄り添う医療の提供に病院職員一丸となって進めてまいりますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

退任のごあいさつ



総合診療科（常勤）
しのはら たかひろ
篠原 孝宏

豊田中央病院総合診療科の篠原です。

このたび2年の勤務をもって、山口県立総合医療センターに異動することとなりました。私の外来に受診して下さっていた皆様、また医学生、研修医の受入などでお世話になった地域の皆様に心より感謝を申し上げます。

勤務を振り返り、豊田中央病院はお世辞抜きにこの地域に無くてはならない存在なのだと感じています。そして今後も住民の皆様との対話をつうじて、よりよい病院として益々発展していくことを願っております。私もまたどこかで関わることができるよう医師として学び続けていきたいと思っております。

最後になりますが、医師として住民として私を支えてくださった全ての皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。また何かの形でお会いできることを楽しみに致しております。



眼科（常勤）
いわもと ななこ
岩本 菜奈子

このたび豊田中央病院を3月末日に退職し、山口大学附属病院に異動となりました。3年間豊田中央病院で勤務しましたが、豊田町での生活は公私ともに大変充実したもので、ここで働くことができたのは本当に幸せでした。常勤医は私1人でしたが、県内でも有数の充実した設備、ベテランスタッフ、大学からの多数の応援の先生により、安心して皆様に眼科診療をすることができました。また患者さんは皆温かく、日々の診療における会話は私にとって喜びであり、楽しみでした。そんな豊田の地を去ることは寂しい気持ちでいっぱいですが、新天地で勉強し、それを患者さんに還元できるよう精進したいと思っております。3年間本当にありがとうございました。

新しい診療医師のご紹介



総合診療科（常勤）
えぞえ いちか
江副 一花

はじめまして。4月より常勤医として勤務することになりました、江副一花（えぞえ いちか）と申します。出身は防府市で、下関市に住むのはこれが初めてですので、わくわくしています。特技はトロンボーンを吹くことで、小・中・高と吹奏楽をしていました。歌うことも好きで、祖父に仕込まれた演歌が得意です。ちなみに十八番は津軽海峡冬景色です。

未熟者でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、地域の一員として少しでも皆さまのお役に立てればと思います。お困りのことがありましたら、小さなことでも遠慮なく、気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。



眼科（常勤）
よしかわ りな
芳川 里奈

初めまして。4月より赴任いたしました眼科医の芳川里奈と申します。出身は下関市ですので、方言は通じるほうかと思えます。話し言葉の端々になんとなーく方言が出る場合がありますので、近いものを感じていただけますと嬉しいです。

眼科全般の診療をさせていただきます。当院ではできる手術や検査は限られておりますが、できる限りのことをしていきたいと思えます。また必要に応じて大学病院などと連携しながら診療にあたりたいと思えます。

地域の皆さまの目の健康を維持できるよう、努力してまいりますので、これからどうぞよろしくお願いたします。



整形外科（非常勤）
やまざき かずひろ
山崎 和太

はじめまして。4月より非常勤医師として勤務しております、山口大学医学部附属病院整形外科の山崎和太と申します。前任の中島先生より引き継ぎ、毎週金曜日に外来診療を担当しております。

私は山口県防府市の出身で山口大学を卒業後、地元の山口県立総合医療センターで初期臨床研修を行い、山口大学整形外科へ入局して4月で4年目になります。豊田中央病院には研修医の頃に2週間、研修させていただきました。またお世話になることができ、嬉しく思っております。

まだまだ未熟なため、ご迷惑をお掛けするかと存じますが、患者さんに寄り添った診療を心掛けて精一杯頑張りますので、何でもご相談ください。よろしくお願いたします。

新人職員のご紹介



氏名：山本 祐子【下関市出身】

診療科：放射線科

趣味・特技：読書・懸賞応募

自己PR

全ての方との出会いを大切に、丁寧な対応を心がけ、1日1日努力を積み重ねていきたいと思えます。

ご指導よろしくお願いたします。



氏名：加藤 善敏【北九州市門司区出身】

診療科：リハビリテーション科

趣味・特技：釣り

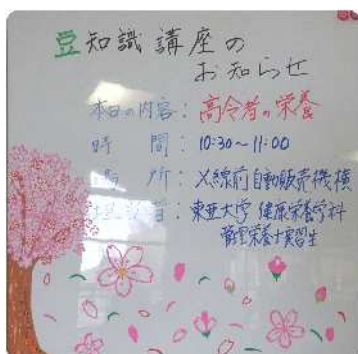
自己PR

今年4月より勤務させていただいています。理学療法士として少しでも地域医療に貢献できるように日々頑張りたいと思えますのでご指導よろしくお願いたします。



管理栄養士 実習生が来ました！

東亜大学 医療学部健康栄養学科3年生の川崎尚子さん、石本敦子さん、長岡杏美さんの3名が3月2日から13日までの2週間、当院の栄養管理科にて実習されました。最終日の3月13日には、当院が定期的に行っている豆知識講座にて、“高齢者の栄養”と題して講座を行いました。低栄養にならないための食事の工夫や指輪っかテストなど、身振り手振りをつかって、講座に参加していただいた患者様に大きな声でわかりやすく説明していました。これからも多くのことを学んで、立派な管理栄養士になっていただきたいと思います。



” 当院駐車場内 ” で野菜や果物などの販売を希望する方へ

- 病院正面の駐車場内に、普通自動車1台分の場所（2.5m×5.0m）をお貸しします。
- お貸しする単位は1日単位とし、使用料が発生します。
- 毎月15日までに翌月の販売希望日等を記入のうえ、申請書を提出いただきます。
- 1日あたりの許可者は1者以内とします。
- 漬け物など加工品の販売をしようとする方は、保健所への届出が必要です。
- 肉、魚、牛乳などの販売はできません。

※希望される方は、その他の制限等がありますので、豊田中央病院事務局（TEL：766-1012）まで、ご連絡をお願いします。

春の行事食

栄養管理科では、“食で寄り添い”一人ひとりの病態、嗜好、形態にあわせ「安心しておいしく食べていただける」食事と四季に応じた行事食を提供して、一日も早い栄養の改善を目指しています。

3月の行事食はお花見弁当。3月27日の「さくらの日」に桜茶と一緒に豆ご飯、鶏のつくね、筍のおかか煮などをお出ししました。



お花見弁当